

執筆者一覧

《研究分担者》

岡本 邦広 (教育情報部主任研究員)	第3章第1節、第4章 第5章1節・2節(5)・ 3節、第6章
柳澤 亜希子 (教育情報部主任研究員)	第1章、第2章、第3章2節、 第4章、第5章2節(2)
佐藤 肇 (教育情報部総括研究員)	第4章、第5章2節(3)
石坂 務 (教育情報部研究員)	第4章

《所内研究協力者》

渥美 義賢 (客員研究員)	第3章第2節
---------------	--------

《研究協力機関》

植田 可奈恵 (神奈川県横浜市立大曾根小学校 教諭)	第5章2節(1)
荒川 正敏 (神奈川県横須賀市立船越小学校 教諭)	第5章2節(2)
藤田 直子 (茨城県取手市立戸頭西小学校 教諭)	第5章2節(3)
深澤 しのぶ (神奈川県伊勢原市立中沢中学校 教頭)	第5章2節(4)
広江 俊彦 (東京都多摩川市立多摩中学校 教諭)	第5章2節(5)

《所外研究協力者》

笠井 健一 (国立教育政策研究所 教育課程調査官・学力調査官)	第3章第1節
---------------------------------	--------

おわりに

本研究では、自閉症・情緒障害特別支援学級に在籍する自閉症のある児童生徒を対象として、算数科・数学科における学習上の特徴を把握し、必要な指導について検討を行った。アンケート調査の結果からは、自閉症のある児童生徒の算数科・数学科の学習に関する際立った特徴は見られなかったが、研究協力機関による実践では個々における様々な特徴が認められた。これらの結果から、対象児童生徒の算数科・数学科の必要な指導を行う際には、第5章で示した指導過程、つまり、対象児童生徒の実態把握から評価までの過程に沿って指導を行い、特に、算数科・数学科の必要な指導を行う上でのポイントとして、振り返りを行うことと学習内容の重点化・精選化・単元の配列の変更を行うことの2点の重要性が示唆された。

自閉症・情緒障害特別支援学級の現状として、異学年の児童生徒や知的障害の程度の異なる児童生徒が在籍していることや自閉症・情緒障害特別支援学級を担当する教員の経験年数は全体的に浅く、特別支援学校の免許状を所有した教員が少ないことなどが挙げられた。このような現状から、自閉症・情緒障害特別支援学級の担当教員は、自閉症のある児童生徒の指導にも悩みを抱えていると思われる。

本報告書が、自閉症・情緒障害特別支援学級の担当教員にとって、自閉症のある児童生徒の算数科・数学科の指導を振り返るきっかけになり、算数科・数学科の必要な指導を行う上での手がかりになることを願う。

研究代表者 教育情報部 主任研究員 岡本 邦広

専門研究B

自閉症・情緒障害特別支援学級に在籍する
自閉症のある児童生徒の算数科・数学科に
おける学習上の特徴の把握と指導に関する研究

平成 24 年度～平成 25 年度

研究成果報告書

研究代表者 岡本 邦広

平成 26 年 3 月

著作 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

発行 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

〒239-8585

神奈川県横須賀市野比 5 丁目 1 番 1 号

TEL : 046-839-6803

FAX : 046-839-6918

<http://www.nise.go.jp>

